

学校だより

つよく かしく あたたく

No. 2

令和7年5月1日

小金井市立小金井第四小学校

TEL 042-383-1144 FAX 042-382-2044

四小の挑戦

校長 諏訪 伊都子

鮮やかな紫色の藤の花弁が風にそよぎ、初夏の訪れを感じさせてくれます。そして、学級の友達や担任の先生と校庭で遊ぶ子供たちの明るい笑顔は、何事にも代えがたい希望の輝きです。子供たちの会話の中に、「だいじょうぶ」、「ありがとう」などプラスの声掛けが溢れていることは、昨年度に全校で取り組んだ「四小これだけは言葉遣い」が当たり前のように浸透し、主体的にあたたかい学校づくりを行っていることの現れです。

さて、令和7年度が始まって1ヶ月。四小で新たに挑戦していることをご紹介します。

◆ 令和7、8年度 小金井市教育委員会 研究奨励校としての授業変革

今年度も「四小これだけは言葉遣い」を継続し、子供たちの言語環境の向上を基盤にして、国語科の読み物教材について、学び方に焦点を当てた研究を行います。「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実をめざし、学習者が課題解決のための学習方法を選択し、異なる学習方法や多様な考えの友だちとの対話を通して自己の考えを再構築していく授業を展開していきます。そして、国語科の授業づくりを通して学習スタイルを確立していき、他教科の授業変革にもつなげていきます。



◆ コミュニティ・スクール（CS）としての変革

本校は、コミュニティ・スクール（略してCS）4年目を迎えました。CSの2つの柱である学校運営協議会と地域学校協働活動については、近日中に家庭数で配布する「四小コミュニティ・スクール」（右の二次元コード）をご覧ください。注目すべきことは四小の地域学校協働活動です。地域の専門家と共に年間を通して開催した「小さな田んぼ」は、親子で米作りを体験し、自然環境や日本の伝統文化を学ぶ機会となりました。子供たちが地域の方々、南中と一中の中学生ボランティア、小金井市職員が一緒になって参加した「防災フェス」は、安心・安全な街づくりを考える機会となっています。その他にも、夏休みのラジオ体操、夏休み・冬休みの学習の場づくりを目的とした「地域未来塾」の開催がありました。また、学校を支援する、学習補助ボランティア、校庭整備、校内清掃、運動会の受付などの活動があり、本校の地域コーディネーター3名が、学校と地域をつなぐ新しいコミュニティを形成しています。四小はこれからも、「地域と共にある学校」づくりを進めていきます。

◆ PTA活動の変革

これまでのPTA本部役員が時代に沿った活動の見直しを徐々に進めてくださり、令和7年度からは事務作業の効率化及び、会員・非会員に関係なくPTA活動に係る情報を得られるPTAシステム（ぷらっとくん）が導入されました。暫くは新システム導入の試行期間と、新体制でのPTA活動を整える期間が設けられています。PTA活動の在り方については、本校においても変換期を迎え保護者の皆様のご意見が分かれるところではありますが、学校としては保護者の代表となるPTA役員と定期的に話し合い、これからも共に活動していく大切な組織であると捉えています。PTA活動の在り方について、今後も対話を重ねながら共に考えていきます。

◆ 小学校と中学校の連携（小中連携）

小金井市では小学校と中学校とのシームレスな接続を目的として、中学校区ごとに連携校が分かれています。本校は前原小学校と共に南中学校校区となります。また、連携推進の目的の一つに9年間を見通した授業改善があります。南中学校区では、令和6年度に南中学校、令和7年度は前原小学校（算数）、令和8年度は本校（国語）と、小金井市教育委員会の指定を受けた研究発表会を3年連続で開催となります。小中連携校として、互いに学び合い授業改善に取り組み、子供たちの学力向上をめざします。今年度の小中連携の主な取組は次の通りです。

- ・ 5月2日 大規模地震発生を想定した、引き取り訓練
- ・ 9月3日 四小において全学級の授業公開 前原小と南中の教員が授業参観と研究協議
- ・ 2月6日 6年生の中学校訪問 生徒会が中学校の生活、部活動などを6年生に紹介
- ・ 2月13日 前原小学校研究発表会 本校と南中学校の教員が授業参観と研究協議
- ・ 南中生徒による運動会や地域行事等のボランティア 中学生と小学生の交流促進

お知らせ お願い

- 急激な気温の変化に備えて、水筒、汗拭きタオルを持たせてください。帽子を被って登下校させてください。
- 子供たちが道路で遊んでいた、道を広がって歩行していたりすることで、困っているとの声が学校に寄せられています。また、公園の過ごし方についてもお困りの声が寄せられています。（小金井市立公園は午後7時から午前8時までではボール遊びは禁止となっています。）放課後の過ごし方や、公共のマナーについてはご家庭内で十分に確認し、近隣にお住まいの方へのご配慮をお願いします。